

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 サッカー競技実施要領

1 競技規則

令和6(2024)年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本パラスポーツ協会制定)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督1名、コーチ2名以内及びプレイヤー16名以内とする。
- (2) 監督及びコーチがプレイヤーを兼ねる場合は、プレイヤー名簿に登録されていなければプレイヤーとして出場できない。この場合のプレイヤー人数はプレイヤーを兼ねる監督及びコーチを含めて16名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント方式とし、3位決定戦を実施する。また、トーナメント戦以外に、交流戦を実施する。
- (2) 試合時間はハーフタイム10分間をはさんで、前後半各30分間とする。ただし、決勝戦及び3位決定戦は、ハーフタイム10分間をはさんで、前後半各35分間とする。また、交流戦はハーフタイム10分間をはさんで、前後半各20分間とする。
- (3) 勝敗が決しないときは、1回戦から準決勝、3位決定戦及び交流戦は、ペナルティーキック方式により、勝敗を決定する。決勝戦は、20分間(前後半各10分間)の延長戦を行い、なお決しないときは、ペナルティーキック方式により、1位を決定する。
- (4) 試合開始前に登録された交代要員のうち、5名まで交代が認められる。
- (5) 試合は、マルチボールシステムで行う。
- (6) チームスタッフは、その都度1名が、主催者が設けるテクニカルエリアから戦術的指示をプレイヤーに伝えることができる。テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。
- (7) 累積警告2枚で次試合にプレイヤー登録することができない。また、退場処分を受けた者についても次試合にプレイヤー登録することができない。

4 服装等

- (1) チームのフィールドプレイヤー、ゴールキーパーは、それぞれ正・副2組のユニフォームを持参し、原則として、背番号は1番から16番までの通し番号とする。
- (2) その他については、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

5 試合球

試合球は、公益財団法人日本サッカー協会検定5号球とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、令和6(2024)年7月に開催するプログラム編成会議において、主催者が関係者の立会いの下、代理抽選の上、決定する。

7 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

8 招集

- (1) メンバー表(監督1名、コーチ2名、プレーヤー16名の合計19名以内)は、試合ごとに試合開始90分前までに競技本部に提出すること。(用紙は競技本部が用意し、監督会議時に配布する。)
- (2) 招集開始時刻は原則として試合開始15分前とする。ただし、前の試合がペナルティーキック方式等により試合時間が延びた場合は、試合終了後、15分後に次の試合を開始するものとして招集を行う。

9 その他

- (1) 令和6(2024)年10月25日(金)に監督会議を行う。なお、時間及び場所については別途通知する。
- (2) 各試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。ただし、交流戦は、マッチコーディネーションミーティングを行わない。
- (3) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームをグラウンドに向かって左側とする。
- (4) ベンチ内へは、プレーヤー、監督、コーチ以外は入場することができない。
ただし、チームスタッフ3名とは別にトレーナー(2名以内)を帯同する場合はこの限りではない。なお、トレーナーは参加申込時に登録した者とする。このトレーナーは実際に施術ができる者とし、公認パラスポーツトレーナーの有資格者であることが望ましい。
- (5) 競技会場の指定されたエリアには、監督、コーチ、プレーヤー、トレーナー、大会役員、競技役員、競技補助員、実施本部員、情報保障サポーター、あらかじめ許可された報道関係者及び視察員等関係者以外は立ち入ることはできない。
- (6) 競技に関する不明な点は競技本部に、その他不明な点は実施本部に問い合わせる。
- (7) 練習球は、各チームで用意する。
- (8) 練習は定められた場所で安全に留意し、主催者の指示に従って行うものとする。
- (9) 荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。